

8月26日(土)開催 海外教養講座(報告)

- 1 開催日時：平成29年8月26日(土) 13:30~15:00、15:15~16:45
- 2 会場：北海道大学人文・社会科学総合教育研究棟の1階講義室
- 3 主催：アウトバウンド促進協議会・北海道大学観光学高等研究センター
- 4 共催：北海道海外旅行促進事業実行委員会
- 5 後援：国土交通省・観光庁
- 6 開催目的：
 - ・地方における海外旅行需要喚起
 - ・大学開催による若者の参加促進
 - ・地方博(海外旅行フェア2017 in AKAPLA)連動イベントによる海外旅行の盛り上げ

7 プログラムと申し込み人数

教養講座申し込み人数：230名

講座申し込み延べ人数(講座受講数)：393名

*プログラムは、札幌からの直行便が飛んでいない方面で構成

	講義内容(13:30~15:00)	講義内容(15:15~16:45)
八百板 季穂先生 (1階1番教室)	演題：南太平洋の世界遺産 内容：パーフェクト・アイランド・リゾートのフィジー共和国とその隠れた世界文化遺産レブカの魅力に迫る。	演題：南米・アフリカの世界遺産と国際協力 内容：開発途上国の世界遺産を支援する北海道大学が展開する、観光開発国際協力
13:30~15:00 上田 裕文先生 15:15~16:45 下休場 千秋先生 (1階2番教室)	演題：欧州で健康保養地観光 内容：由布院温泉も参考にした、ドイツのクアオルト(健康保養地)観光の特徴と体験談	演題：アフリカのエコツーリズム 内容：カメルーンの多様な自然環境と、首長制社会が伝承する民族文化に深く触れる体験観光
田代 亜紀子先生 (1階5番教室)	演題：世界遺産を歩く 内容：世界遺産とは何なのか。旅をしながらその仕組みを考える	演題：東南アジアを歩く 内容：アンコール・ワット等の遺跡から東南アジアの文化と歴史を楽しむ
村上 佳代先生 (1階6番教室)	演題：中東のエコミュージアム 内容：濃密なアラブ社会の縮図、ヨルダンの旧首都サルトで展開する北海道大学支援のエコミュージアム	演題：アフリカのエコミュージアム 内容：ジンバブエの先住民族の農村や都市の暮らしについて、エコミュージアムを通じて理解
(1階W103教室) 13:30~15:00 カナダ観光局 半藤将代代表 15:15~16:45 ニュージーランド 政府観光局 猪膝直樹日本局長	演題：カナダの歴史と自然 森と湖のカナディアンロッキーから東へ。歴史を旅する「メープル街道」の魅力と変化に富んだカナダの四季を解説。	演題：ニュージーランドでの体験交流 「はるかな白い雲の国」へ、体験交流型の楽しい旅。農家民宿滞在や、直径5メートルの巨樹カウリの魅力も解説。